

ふれあいネットワーク

# あいちの ふくし

特集

社会福祉法人愛知県社会福祉協議会  
名古屋市中区丸の内二丁目4番7号  
☎(052)232-1181  
編集発行人 西尾昭雄  
<http://www.aichi-fukushi.or.jp/>

## 平成25年度 愛知県社会福祉協議会 事業計画と予算

- 事業計画／基本方針 ..... 2・3
- 一般会計資金収支予算 ..... 3
- 平成25年度主要大会等の開催について ..... 3

2013.06  
号外



第26回 ふれあいフォトコンクール 審査員特別賞（斎場ひさとし賞）  
「ありがとう」 富地 美和子さん撮影

# 特集

# 平成25年度 愛知県社会福祉協議会 事業計画

超少子高齢社会を迎えて、社会・経済情勢の変化等の諸課題に対する適切な対応とともに、地域社会における家族や住民同士の「絆」を深め、新たな福祉社会の創造を目指した活動が求められている。

さらに、東日本大震災の経験を生かして、今後想定される災害発生時に備え、事業を継続できるような仕組みや施設・社協等が協力する災害福祉広域支援ネットワークの構築が必要とされている。

また、福祉・介護ニーズが拡大する中にあって、福祉・介護人材の育成・定着に向けた総合的な対策、福祉サービスの利用者が安心して地域で生活できるような福祉サービス水準の向上と基盤整備、「地域」重視の支援体制を実現するための取り組みを推進していく必要がある。

そのために、市区町村社協、社会福祉施設、福祉関係団体及び行政と連携を一層みつにし、ボランティア・市民活動団体、マスコミ、産業団体・企業などとの幅広い協働により、より身近な地域において、それぞれの課題に対する解決を図る「福祉力・地域力」を高め、昨年度策定した中期計画を踏まえ、「あ・い・ち・ふ・く・し」（あんしんしていきいきとちいきでふつうにくらせるしゃかい）～新たなア・イ・チ“への一步”の実現を目指して、次の基本方針により諸事業を実施する。

な状況からの脱却を支援することが求められている。  
そこで、「ミユーニティの再生のため、小地域を基礎とする地域社会の支え合いシステム化を推進する「愛知県地域福祉活動推進計画（仮称）」並びに「ボランティア・福祉教育推進計画（仮称）」を新たに策定し、さらなる地域福祉の推進を図り、市町村社協への個別的支援や職員の専門性の向上を目指した研修を実施する。

さらに、災害対応については、東日本大震災への支援活動の成果や課題等の検証をすすめ、災害時の対応と平常時での準備体制の整備を図り、施設や社協等が協力する災害福祉広域支援ネットワークの構築等を検討するとともに、団塊の世代や青少年等に対するボランティア・市民活動への参加、企業等の社会貢献活動の促進、学校・地域との連携による「ともに生きること」を育む福祉教育の展開を推進する。

また、様々な福祉課題・生活課題を抱える高齢者・障害者・子育て家庭等に対し、日常的な見守りや相談援助に取り組む民生委員・児童委員の活動を促進するとともに、地域の民生委員児童委員協議会の機能強化を図るため、第6次となる新たな「民生委員・児童委員活動愛知県推進計画」を策定する。あわせて、民生委員・児童委員の一斉改選に係わる円滑な引継ぎを支援するための取り組みを強化する。

り、社会福祉法人・社会福祉施設には、良質な

福祉サービスを提供するとともに福祉サービスの供給主体としての中心的な役割を果たし、地域の社会資源として様々な福祉課題にも対応することが求められている。

「こうしたことから、社会福祉法人・社会福祉施設の経営を強化し透明性の高い自立した事業経営を図るためにも、専門性に対応した課題検討や研修を充実させるとともに、委員会・部会事業を通じて調査研究や行政等への提言活動を推進する。

そこで、無料職業紹介事業の充実と利用促進や社会福祉従事者研修事業の充実に努め、ハローワーク等との連携による求職相談、合同面接会、職場体験事業、就職支援セミナー、高校生のための福祉の魅力発見事業を実施する。

さらに、介護福祉士等修学資金及び保育士修学資金の貸付事業の実施等により、人材の確保と定着を図る。

## 基本方針

### 1 時代の変化に則した 福祉ニーズへの対応

また、雇用経済情勢が依然として厳しい中、セーフティネット施策の一つとして生活福祉資金の貸付や償還指導を通して、生活困難者等への支援活動を一層推進する。

福祉サービス利用者の利益を保護するため、総合的な権利擁護・日常生活支援体制の構築を目指して、日常生活自立支援事業や運営適正化委員会事業、福祉サービス第三者評議会事業等の一層の拡充を図り、誰もが福祉サービスを安心して利用できる取り組みの充実を図る。

### 2 地域福祉活動の推進

### 3 社会福祉法人・施設への支援

社会的孤立・経済的困窮などの福祉課題や生活課題のある人を早期に発見し、このよう

社会保障・社会福祉制度の転換期にあた

### 4 福祉人材の確保・養成の推進

福祉・介護ニーズが拡大する中で、質の高い人材の安定的確保・養成が重要課題となっている。

そこで、無料職業紹介事業の充実と利用促進や社会福祉従事者研修事業の充実に努め、ハローワーク等との連携による求職相談、合同面接会、職場体験事業、就職支援セミナー、高校生のための福祉の魅力発見事業を実施する。

さらに、介護福祉士等修学資金及び保育士修学資金の貸付事業の実施等により、人材の確保と定着を図る。

### 5 健康づくり活動の推進

活力あふれる長寿社会の実現に向けて、高齢者の生きがいと健康づくりを推進するため、高齢者の学習意欲の助長と仲間づくり、ボ

ランティア活動等各種社会参加活動の中核となる人材養成を目的としたあいシルバーカレッジの運営に加え、生き生き長寿フェア、全国健康福祉祭への選手派遣を実施する。

また、障害者の社会参加を促進するため、全国障害者スポーツ大会への選手派遣、県障害者スポーツ大会等の実施とともに、障害者が身近な場所でスポーツ活動に参加することができるよう情報の提供や指導員の養成等の環境整備に努める。

全国障害者スポーツ大会への選手派遣、県障害者スポーツ大会等の実施とともに、障害者が身近な場所でスポーツ活動に参加することができるよう情報の提供や指導員の養成等の環境整備に努める。

## 6 新たな福祉文化の創造と広報・啓発機能の充実

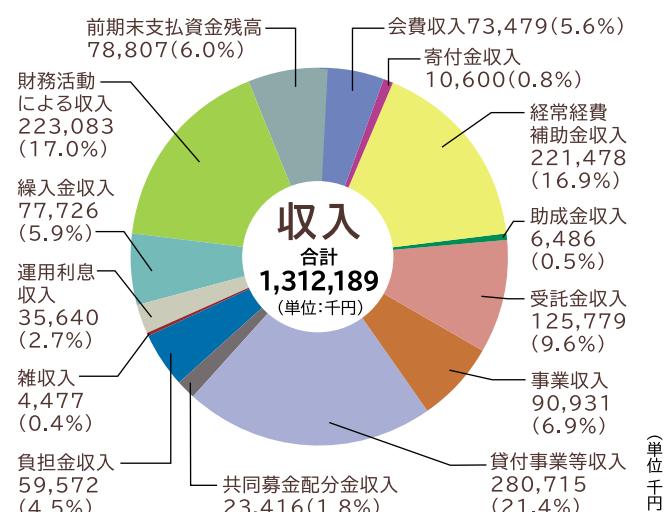
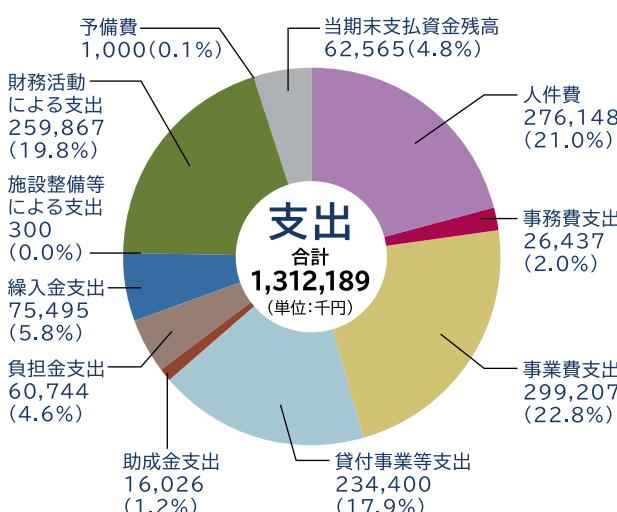
20年後の地域社会を想定して、産業・研究機関・行政等との連携を強化して、介護や生活支援等の福祉分野の視点を強調し、すべての人びとが、未来に希望と幸せを感じできる社会の推進に努める。

さらに、福祉課題を県民への的確に提供し、マスコミ関係者と連携して広報啓発活動を積極的に取組む。

## 7 法人経営基盤の強化

経済・社会情勢の変化に対応した法人経営を図るために、「愛知県社会福祉協議会第3次中期計画(2012~2016)」に基づいた具体的事業の推進と点検を実施する。

また、今後の緊急事態(災害等)発生時に備えるような福祉拠点のあり方を検討し、効果的な事業執行を進めるための体制強化、新会計基準の移行対応や財務指標の整備等による信頼される法人経営に努める。



## 一般会計資金收支予算

(単位:千円)

# 平成25年度主要大会等の開催について

【期日】

6月27日(木)~6月28日(金)

7月13日(土)

8月30日(金)

9月3日(火)~9月4日(水)

9月26日(木)〈予定〉

9月29日(日)

10月5日(土)

10月9日(水)~10月11日(金)

10月10日(木)~10月11日(金)

10月12日(土)~10月14日(月)

10月13日(日)

10月17日(木)

10月19日(土)~10月20日(日)

10月24日(木)

10月26日(土)~10月29日(火)

10月31日(木)~11月1日(金)

11月9日(土)

11月28日(木)~11月29日(金)

1月下旬(予定)

3月中旬(予定)

3月25日(火)〈予定〉

【行事名(場所)】

東海北陸ブロック民生委員・児童委員関係事業会議(名鉄「ユーロランドホテル」)

福祉の就職総合フェア(名古屋国際会議場)

愛知県老人福祉大会(名古屋市公会堂)

愛知県老人福祉大会(名古屋市公会堂)

福の星フォーラム(ホテル竹島)

(ナデイアパーク・デザインホール)

生き生き長寿フェア・老人スポーツ大会

グランプリゴルフ大会(あいち健康の森公園)

全国保育研究大会(名古屋国際会議場)

全国障害者スポーツ大会(東京都)

介護支援専門員実務研修受講試験

全国健康福祉祭結団式(社会福祉会館)

東海北陸地区子ども会育成研究協議会(クラウンホテル)

愛知県社会福祉大会(愛知県体育館)

全国健康福祉祭 こうち大会(高知県)

全国乳児院研究協議会(メルパルク名古屋)

愛知県子ども会大会(名古屋市公会堂)

東海北陸ブロック社会就労センター研究協議会(メルパルク名古屋)

市町村協議会・事務局長合同会議

あいシルバーカレッジ卒業式(ヴィルあいの)

理事会・評議員会(社会福祉会館)

平成25年度

# PSM あいちパチンコ セーフティマイタウン

私たちは、地域に根ざした様々な活動を応援し、  
心豊かな社会づくりに取り組んでいきます。

## 支援金お申込みのご案内

### [募集要項]

- 主 催 / PSM協力会
- 概 要 / 本協力会に加入する商社が拠出する会費等を基金として積み立て、その基金を元に安全、安心なまちづくりのために日夜努力している団体・個人に対し、支援金を贈呈します。
- 支 援 対 象 / ○地域安全・暴力退散に寄与する事業 ○福祉に寄与する事業  
○青少年の健全育成に寄与する事業 ○環境保全に寄与する事業  
○交通事故防止に寄与する事業 ○その他本協力会の主旨にかなうものと認められる事業
- 申込み資格 / 次の事項に該当する団体又は個人  
①愛知県内を主たる活動の場所としていること。  
②事業を開始してから2年以上継続して実施していること。  
③団体の場合、法人の有無は問わないが、代表者、事務局等が存在すること。
- 支援対象と ならない事業 / ○政治、宗教、営利その他本事業の主旨にそぐわないと判断される事業  
○過去に支援金の交付を受け、5年を経過していない事業
- 支 援 金 額 / 事業の内容により決定しますが、1事業につき50万円を上限とします。
- 申込み方法 / 下記のお問合せ先事務局あてに申請書等の必要書類を請求していただき、下記のホームページから必要書類をダウンロードしていただき、必要事項を記入の上、事務局あてに郵送してください。
- 申込み期間 / 平成25年5月20日(月)～平成25年7月31日(水)【当日消印有効】
- 選考方法 / 部外有識者を加えた選考委員会において厳正かつ公正に選考し、その結果を文書で通知します。ただし、合否の理由に関するお問合せには応じかねますのでご了承ください。なお、支援金交付団体(個人)は、ポスター、ホームページ等で公表します。
- お問合せ先 / 〒460-0008 名古屋市中区栄1-12-6 秋月ハイツ1006号 PSM協力会事務局  
電話・FAX:052-253-5407(受付時間:月～金 午前10:00～午後5:00 土日祝を除く)
- 発 表 / 平成25年9月10日(火)(予定)

## PSM協力会事務局

(パチンコセーフティマイタウン協力会)

460-0008 名古屋市中区栄1-12-6秋月ハイツ1006号 TEL:052(253)5407 FAX:052(253)5407

<http://www.a-psm.jp/>



ふれあいネットワーク

あいちの  
ふくし

2013.06  
号外

お気軽に  
どうぞ

社会福祉法人愛知県社会福祉協議会 主なお問い合わせ先

- 総務部 052-232-1181
- 地域福祉部 052-232-1182
- 民生児童部 052-232-1183

- 施設福祉部 052-232-1184
- 福祉サービス利用支援センター 052-202-0169
- 福祉人材センター 052-231-3224

- 福祉生きがいセンター
- 長寿生きがい振興部 052-222-0700
- 障害者福祉・スポーツ部 052-222-6636

「あいちのふくし」は資源や環境に配慮して、再生紙100%・エコインクを使用しています。